

第42回神奈川県理学療法士学会活動報告 「共育て時代」の育児と 仕事の両立を考えよう

ライフサポート部
活動報告
職場環境を考える

第90報

2026年2月1日の県学会において、ライフサポート部でブース出展しました。

// 男性育休取得に関するアンケート調査の実施 //

皆様のところにおじゃまし、アンケートをお願いしてきました。皆様、発表に頑張って備えたり、勉強しようと張り切っておられる中でも、快く引き受けていただきありがとうございました。その時の回答者 138 名！（2月28日の締め切り時点で260名）のご協力をいただきました。

結果は別の機会に報告させていただきます。



// 動画上映 「共育て時代」の男性育休・子育て両立～知っておきたい基礎知識～ //

（一社）Daddy Support 協会 平野翔大氏による10分動画を上映。皆さんゆっくり見ていく時間はないようでしたが、参加賞としてお渡ししていた、「父子手帳」は好評でした。パパ・ママと一緒に妊娠初期から子育て期までの具体的な知識・対策が見やすくまとまっています。Daddy Support 協会のホームページに無料ダウンロード版もありますので、のぞいてみてください。

「パパ育休」というテーマを通して、理学療法士の働き方やライフステージ支援について改めて考える機会となりました。アンケートには想像以上に多くの方が足を止めてくださり、関心の高さを実感しました。一方で、育休取得を個人の努力だけに委ねるのではなく、若い世代はもちろん、管理職の方々にもどのように理解を広げていけるかを考えていく必要性を感じました。今後はライフサポート部としてアンケートの集計結果をもとに、具体的な支援のあり方を検討し、職場全体で支え合える風土づくりにつなげていければと思います。（平石）

今回初めて、ライフサポート部部員として学会に参加しました。学会には研究発表や講演を聞くために来る人が多く、男性育休に興味を持ってくれる人がいるのかとても不安でした。しかし、私たちの声掛けに対して殆どの方が快く対応して下さり、多くの方がその場でアンケートに回答してくださいました。アンケートに回答して頂いた皆さま、本当にありがとうございます。

男性育休は、職場によって大きな差があると感じました。当たり前のように男性育休が半年以上取れる職場もあれば、男性育休は取れないよという職場も…。理学療法士が「仕事と生活が調和した生き方」が出来るように、ライフサポート部として助力になる活動をしていきたいと思いました。男性育休から女性活躍推進・介護時短勤務など多様な働き方ができる環境を目指していきたいです。（井下）



神奈川県学会に久しぶりに参加して、若手のエネルギーのあるPTを含めてたくさんの方と出会い様々な話を話すことができました。ライフサポート部では女性育休に加えて、現在は男性育休にも力を入れています。今回、男性育休のアンケート調査を実施しましたが、非常にたくさんのPTがアンケートに快く参加していただけました。今回のアンケート結果を参考に神奈川県のPTが働きやすい環境をライフサポート部の一員として考えていきたいです。（西山）

今後の活動予定

①「妊娠中のからだの変化を知って、働きやすい職場について考える」研修会は毎年開催

今年度は7月に開催予定。詳細が決まりましたら、県士会のHP、LINE、ライフサポート部のXなどでお知らせします。

②第45回関東甲信越ブロック理学療法士学会（@パシフィコ横浜）に参加決定

今回の県学会の活動を糧に、アンケートの報告と合わせてシンポジウムを企画中。

男性育休を通して、子育てと仕事の両立について、皆さんと考える時間にしたいです。

予定日時（仮） 令和8年10月11日（日）13時～

③HP・Xにて情報発信中

これまでのニュース記事、調査報告、関連情報はホームページに掲載しています。少しでもこれらの情報が知らない人にも目にとまるようXも投稿しています。フォローお願いします。



Xアカウント↑



株式会社エヌ・エフ・エーは
保険を通じて暮らしやビジネスを
サポートします



株式会社 エヌ・エフ・エー

保険のトータルプランナー

〒110-0015
東京都台東区東上野1丁目6-2 荒井ビル2階
TEL.03-5818-0711 (代表) FAX.03-5818-0710
<https://www.nfa-ins.co.jp>